

社協シンボルマーク

社協 ひこね

【第177号】

平成26年4月15日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670

TEL 22-2821 FAX 22-2841

ホームページアドレス

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の
配分金やみなさまからの会費で作成してい
ます。



▲ (左上) 委員長からセルフひこねへ (左下) 児童への説明 (右) 車両への積み込みも児童が率先して

〇キャップ1つからはじまる地域貢献

旭森小学校「HAPPYecoボランティア委員会」では、地域貢献を目的としたさまざまなエコ活動に取り組んでおられます。

そのひとつであるペットボトルキャップ回収では、大きな袋が5つにもなり、リサイクルに取り組まれている「セルフひこね」に引き渡されました。

また、施設の概要やキャップの引き渡し後について職員や利用者の方から話を聞かれ、自分たちの取り組みがどのように活かされるのかも学ばれました。

※「セルフひこね」は障がいのある方が働いておられる福祉施設です。
※ペットボトルキャップは、彦根市社協事務局窓口でもお預かりしています。

★トピックス★

①モデル学区(地区)社協
実践報告

(詳細：2ページ)

②平成26年度事業計画

(詳細：3ページ)

視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳(テープ録音)による「社協ひこね」の貸し出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

「高齢化率：37.3%」
これは、京町一・二丁目、中央町、錦町、銀座町からなる、城東中部地区の平成25年4月1日現在の高齢化率です。
皆さんは、この数値を見てどう思われるでしょうか？
実は、この数値は30～40年後の日本全体の高齢化率とほぼ同じで、城東中部地区は30年後の日本を先取りしているといえます。

城東中部地区 社会福祉協議会

3回シリーズ 第3回

モデル学区(地区) 社会福祉協議会 実践報告

彦根市社協の重点事業の一つとして、平成24年度から取り組んでいる「学区(地区)社協モデル事業」。今回は、城東中部地区社協の取り組みをお伝えします。



▲2ヶ月に1回開催している「いきいきサロン」の様子
県立大学生による弦楽器の演奏に心が和みました

わたしたちの町は わたしたちで見守る

城東中部地区には一人暮らしの高齢者も多く、近年では家の中で体調を崩して倒れられているのを近所の方が発見して各所に通報するといった事例が増えてきました。日ごろから、住民同士で顔を合わせる関係が出来ていればこそ「最近、あの人を見ないなあ。」などと気づくもので、普段のつながりが「孤独死」の防止にも効果を発揮します。

身近な事例を通してこのことを実感した城東中部地区では、「わ

たしたちの町は、わたしたちで見守る」をモットーに、城東中部地区社会福祉協議会(以下、城東中部社協)が、2ヶ月に1回の頻度で75歳以上の方を対象に「いきいきサロン」を開催し、高齢者の交流を図っています。民生委員が中心で高齢者宅を訪問し、案内と出欠確認を行いながら安否を尋ねています。

また、各自治会に呼びかけ、高齢者の見守りや子どもの虐待、不審者の情報などを自治会長や民生委員、地域包括支援センターなどに伝える、いわば「情報のキャッチ役」として「福祉協力員」を設けました。(注：自治会によって呼称が違う場合や自治会長などが兼務している場合があります)

「本当に必要か？」 「何をすればいいの？」

先ほども書きましたが、この地区の高齢化率は約37%と超高齢社会となっており、日ごろの交流が疎遠となつていきます。

こういった中で「重大な事故につながる些細な情報」のキャッチは大変重要なことです。このこと

の意味を地域の方々がよく理解し、住民みんなが福祉協力員であるぐらいの認識を持つていかねばならないと思います。

広報紙その他の方法で、まず町内役員の意識改革、住民の皆さんの協力体制を進めることが大変重要な課題だと思っています。広報紙は昨年9月に創刊号を発刊しましたが、今後は年に2回発刊する予定です。

やはり、大切なことは何かしら困っている住民を見かけたり、何か聞いたりしたらまずは、自治会長や民生委員、地域包括支援センターなどに連絡すること。それが「わたしたちの町は、わたしたちで見守る」ための第一歩であり、城東中部社協が目指す地域のあり方です。



▲広報紙「拝啓お元気ですか」創刊号と城東中部地区社会福祉協議会会長の大森さん

平成26年度 事業計画

今年度は、「市社協運営の提言に沿った取り組み」、「地域福祉基盤の整備」、「地域福祉推進の啓発や養成」を柱に、各種関係機関・団体とお互いに連携し、「互助・共助（住民活動）」の実現に向けた「地域福祉活動計画」の策定に取り組みます。

また、生活困窮者支援、権利擁護・成年後見制度、災害支援等、新たな地域福祉課題への対応に向け、地域包括ケア体制等のネットワーク化を図りながら、市民のみなさんとともに次の事業を推進してまいります。

重点事項

- I 小地域福祉活動の推進
- II ボランティア・NPO団体等との連携・支援
- III 在宅福祉サービス事業の充実
- IV 「住民に見える社協づくり」
- V 衣装貸付事業の安定経営
- VI 地域福祉活動計画の策定

《主要事業のみ掲載》

法人の組織・基盤の強化

- ・地域福祉活動計画の策定
- ・学区（地区）社協モデル事業の新規指定
- ・フォローアップ事業
- ・地域ネットワーク構築事業
- ・スーパーバイザーの継続依頼
- ・地域ネットワーク会議の開催
- ・階層別、専門別研修への参加

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金助成金による地域活動

- ・小地域福祉活動助成事業
- ・高齢者支援事業
- ・子育て支援事業
- ・社協ひこね点訳・音訳事業
- ・生活困窮者等緊急支援事業

地域福祉事業

- ・いきいき安心推進事業への支援
- ・心配ごと相談事業
- ・福祉のまちづくり活動助成事業
- ・福祉団体・ボランティアグループ助成事業
- ・善意銀行運営事業
- ・小児難病救済基金運営事業

南老人福祉センター運営事業（市指定管理事業）

- ・チャレンジ機能向上事業
- ・生きがい健康づくり事業
- ・発表会・作品展の開催
- ・H&Hネットワーク事業
- ・お楽しみ映画会

広報・啓発活動

- ・彦根市社会福祉大会の開催
- ・（仮称）福祉フェアの開催
- ・福祉出前講座の開催
- ・防災基礎講座の開催（ブロック別）
- ・広報紙「社協ひこね」の発行
- ・インターネットホームページの運営

在宅福祉サービスの充実

- ・介護保険事業（ケアプランの作成、ホームヘルプサービス事業、デイサービス事業）
- ・障害福祉サービス事業（ホームヘルプサービス事業、同行援護事業）
- ・地域包括支援センター運営事業（ハピネス・いなえ）
- ・地域福祉権利擁護事業（日常的金銭管理・書類等預かり）

詳しくは、ホームページをご覧ください。 <http://www.hikone-shakyo.or.jp>

また、次の場所においても自由に閲覧できます。

- ・彦根市社会福祉協議会事務局（平田町670）
- ・彦根市南老人福祉センター（田原町13-2）
- ・彦根市北デイサービスセンター（馬場一丁目5-5）

- ・彦根市南老人福祉センター（田原町13-2）
- ・彦根市北デイサービスセンター（馬場一丁目5-5）

みなさんのおかげで、
彦根市の福祉がまた良くなります！

平成25年度

共同募金

昨年10月1日から
12月31日まで全国一
斉に実施しました赤
い羽根共同募金運動
につきましては、み
なさまから温かいご
支援をいただきあり
がとうございました。
お寄せいただいた
募金は、彦根市内の
小地域福祉活動への
助成をはじめ、高齢
者、障がい児・者、
次世代育成の各支援
事業や広報・啓発事
業など地域福祉活動
の推進に活用させて
いただきます。
みなさまのご協力
に厚くお礼申し上げ
ますとともに、今後
とも赤い羽根共同募
金運動にご支援ご協
力くださいますよう
よろしくお願い申し
上げます。

平成25年度の募金総額

14,686,426円

赤い羽根(一般)募金 10,600,942円

戸別募金 7,246,686円
街頭募金 276,767円
法人募金 1,357,876円
学校募金 305,570円
職域募金 554,782円
個人募金 856,039円
イベント募金 3,222円

滋賀県共同募金会へ全額送金
平成26年度に県下の福祉施設や
彦根市共同募金委員会へ助成

市内で取り組ま
れる地域福祉活
動の推進に活用！

実績報告

歳末たすけあい募金 4,085,484円

戸別募金 3,623,834円
職域募金 117,507円
団体・個人募金 344,143円

◆地域福祉活動支援事業 ◆子育てサークル活動支援事業
◆歳末地域福祉事業 ◆生活困窮者支援事業 ◆助成・募金活動事務費

平成25年度 歳末たすけあい募金 助成事業一覧

お寄せいただきました「歳末たすけあい募金」は、ふれあいサロンやクリスマスのつどい、高齢者への友愛訪問など、新たな年を迎える歳末の時期に実施する福祉のまちづくりを推進する活動に活かされました。

平成25年度 歳末たすけあい福祉のまちづくり事業

(単位：円)

区分	助成団体	助成額	事業内容
NPO	NPO法人彦根育成会	100,000	障がいのある人のクリスマスのつどい
	彦根市肢体不自由児父母の会	50,000	クリスマスのつどい
	クラブ みんなの広場	57,000	ふれあいサロン
	田原町ボランティアグループ どーむ	35,000	ふれあいサロン
	上石寺町ボランティアグループ 幸水の里	42,800	ふれあいサロン
	服部町ボランティア みすずまし	40,000	ふれあいサロン
	うるおい	26,000	ふれあいサロン
	ボランティア彦富	26,000	高齢者サロン
	ひまわりの会	12,000	クリスマス会
	障害児者交流ボランティア「かけはし」	50,000	新年のつどい
	ボランティア榎里	21,000	ふれあいサロン
	ボランティア 久留美	30,000	ふれあいサロン
	ボランティアグループ みなみ	10,000	ふれあいミニサロン
	下石寺町ボランティアグループ ほっこり	10,000	ふれあいサロン
	ボランティア金沢	25,000	年末わいわい広場サロン
	かいつぶりの会 彦根支部	53,000	クリスマス会
	フラワーブーケ	64,000	クリスマス会
	アカシヤ	48,000	老人ふれあい活動(サロン)
	ボランティアサークル「ひだまり」	45,000	高齢者サロン(和み会)
	甲崎ボランティアグループ「ほっと」	21,744	年忘れふれあいサロン
	さざなみネット	70,000	年初め芋煮会
	チャイルド・パーク	51,000	焼いも大会と工作
	地域文庫「おおきな木ぶんこ」	50,000	クリスマス会
	体を使って遊ぼう「にじいろkids」	40,000	歳末おたのしみボウリング大会
	びゅあくらぶみつば	33,500	食に関する学習会「親から子へと伝えたいこと伝承編」とクリスマス会
	合 計	1,011,044	

平成25年度「歳末たすけあい運動」地域福祉事業

(単位：円)

助成団体	助成額	事業内容
学区(地区)社会福祉協議会〔19学区(地区)社協〕	2,100,000	友愛訪問・ふれあい餅つき大会、歳末お見舞い、懇談会等
彦根市社会福祉協議会	200,000	生活困窮者支援事業

「赤い羽根」って??? 広報紙「社協ひこね」第174号(H25.10.1発行)P.4をご覧ください。



彦根市共同募金委員会

青い鳥会 彦根学園

第45回 会い♡あいフェスティバル

【日時】5月18日(日) 10:00~15:00

【場所】彦根学園(高宮町2671) ※雨天決行

【内容】

◇フリーマーケット(出店無料、出店者募集中)

約15ブースが出展予定

◇もぎ店

千成亭、CoCo壱番屋など約25店!!

◇野外ステージ

彦根学園利用者が楽しい歌等を披露します!

◇スタンプラリー

参加者対象の大抽選会やります!!

◇作業体験コーナー

紙すき・焼き板などの作業体験

◇福祉コーナー ◇福祉車両の展示

◇作業生産物販売コーナー

◇キッズコーナー・バルーンアート

当日ボランティアを募集しています。
関心のある方は、ぜひご連絡ください。

【問い合わせ先】

彦根学園 担当/小川

TEL: 22-2266

FAX: 22-9767

貸衣装
ニュース!!

- ・単品貸出OK!
- ・市外の方OK!
- ・事前予約不要

新作モーニング入荷しました!

貸衣装 利用料金表 (税込)		
女 性	留袖	5,000~25,000円
	訪問着・附下	13,000~18,000円
	振袖	30,000~35,000円
	喪服・ブラックフォーマル	5,000円
	洋服(慶弔用)	1,000~8,000円
男 性	紋服	6,000円
	モーニング	4,000~8,000円
	略礼服	3,000円
子 ども	祝着	3,000~5,000円
	七五三	5,000~7,000円
	男児スーツ	2,000~2,500円
	女児ドレス・スーツ	2,000~2,500円

※詳しくは下記までお問い合わせください。

【場 所】彦根市福祉センター別館1階

(彦根市平田町670) 貸衣装室

【営業時間】月~金曜日 8:30~17:15 (祝日は除く)

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会

電話: 22-2821 FAX: 22-2841

この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆

※毎月第3水曜日はお楽しみ映画会です。

※市内在住で60歳以上の方が対象です。

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日・備考
絵手紙講座	4月22日(木) 原則毎月 第4火曜日(9回)	AM9:30 ~ AM11:30	20名	材料費 実費	葉書に絵を添えて送ってみませんか。	4月18日(金) 絵の具セット
パソコン講座	6月9日(月) ~ 6月11日(水)	AM9:30 ~ AM11:30	15名	資料代 1,000円	ワードを使って、案内状や回覧板を作ります。(文字うちがでる人)	5月28日(水) パソコン持参
シニア元気塾	6月26日(木) 原則毎月第2・4 木曜日(10回)	AM9:30 ~ AM11:30	15名	無料	①健康の維持増進体操をします。 ②今話題になっていることを知り、安心・安全な生活ができる力を身に付けましょう。	6月16日(月) 最少開催10名
苔玉づくり	6月20日(金)	AM9:30 ~ AM11:30	20名	材料費 2,500円	植物の根を土で包んで球状にしたものに苔を貼り、糸で留めます。長持ちします。	6月11日(水)
切り絵体験講座	6月6日(金) 原則毎月 第1,3金曜日	AM9:30 ~ AM11:30	20名	材料費 実費	指先まで動かすことで、脳の活性化になります。きれいな作品ができます。	5月28日(水)
将棋初心者講座	5月16日(金) 原則 第1,3金曜日	PM1:30 ~ AM3:30	15名	無料	将棋や囲碁はゲームを楽しみながら前頭葉を鍛え、考える力を養い、集中力を高め、何事にもやる気にさせるといわれています。	5月9日(金)
囲碁初心者講座	5月23日(金) 原則 第2,4金曜日	PM1:30 ~ AM3:30	15名	無料		5月16日(金)

※手芸講座は、続けて開催します。

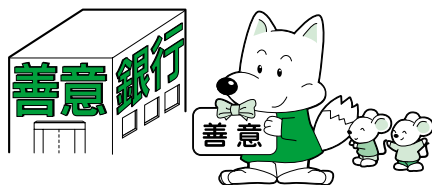
①受講希望の方はハガキ(FAX可)に、希望講座名・住所・氏名・

電話番号を明記し、下記までお申し込みください。

②人数制限のあるものは、先着順とします。

③その他、詳しいことにつきましては電話等でお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター
〒521-1105彦根市田原町13-2
TEL 43-6700 FAX 43-6711



あたたかい思いやり ありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成26年1月1日~2月28日

金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
昭和電工ユニオン彦根支部(社会福祉協議会へ寄付)	100,000円
彦根敬和講 松本晴夫	5,000円
ハートイン彦根	2,935円
故 木曾義忠(社会福祉協議会へ寄付)	100,000円
チクチクパッチの会	10,000円
野田山堂	1,000円
野田山堂お客様一同	1,000円
エアロビックスサークル野田山堂運動部	500円
辻堂町老人会	3,336円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
匿名	紙おむつ、医療器具
匿名(2件)	はがき
匿名(3件)	紙おむつ
匿名	子ども用紙おむつ、粉ミルク
匿名	肌かけ、靴下等
八月十六	衣類

善意銀行からのお願い

○古切手・ベルマークなど分別のご協力をお願いします。

○広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、また、預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、下記のことにご協力ください。

1) 公表することにご了承いただける場合は、お名前等をはっきり明記してください。

2) お名前・社名等は必ず『フリガナ』の記入をお願いします。
一特に意思表示のない場合は、掲載させていただきます。

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△浅井久之 △後三条シニアクラブ寿楽会 △木下恵美子

△辻堂町老人会 △榊川地工務店 △匿名(4件)

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用具などは今後も活用できる物をよろしくお願いします。

物品預託払い出し報告

寄附物品	払い出し先
お米 11件 (730kg)	・支援の必要な方へ ・グループホームへ ・障害者福祉関連施設へ ・宅老所へ ・児童福祉関連施設へ
もち米(5kg)	児童福祉関連施設へ
毛布(4枚)、肌かけ他	支援の必要な方へ
車いす(6台)	彦根市社協へ(貸出事業用への預託分)、高齢者施設へ
紙おむつ(15件)	希望者28人へ(「社協ひこね」で募集)
ミルク、紙おむつ	無認可保育園へ
下着類	支援の必要な方へ
ぞうきん	高齢者施設等へ
タオル	支援の必要な方、施設等へ
童話	地域文庫、放課後児童クラブ、子ども未来室へ

※左表は平成25年1月~12月分



物品による善意の寄付を様々な形で活用させていただき、したので報告します。
みなさまの善意の寄付ありがとうございます。

～音の宅配便“そよかぜ”からのお礼～
**「NHK歳末たすけあい」助成を
 いただきました。寄付者のみなさま、
 ありがとうございました。**

このたび「NHK歳末たすけあい」(赤い羽根共同募金の助成により、キーボード・ハンドベルなどの楽器や楽譜を購入させていただきました。

これらは、障がいのある方々の「ハッピークリスマスコンサート」、子育て支援「親子で楽しむクリスマスコンサート」、地域子ども教室「そよかぜクリスマスコンサート」など、歳末イベントで活用させていただきました。

今後も、今回の助成を活かせるよう「会場参加型コンサート」をモットーに、研鑽を積んでまいりたいと思います。

みなさま、ありがとうございました。



ボランティアをしたいけど、ケガとかしたら…
 と思うとチョットねえ

そんなあなたの強い味方!!

ボランティア活動保険

ボランティア活動中に起こるケガや事故を補償！
 あなたのボランティア活動を支える保険です。

☆保険料／お一人さま:300円～(加入されるプランによって変わります)

☆補償期間／加入日の翌日～H27.3.31まで

※詳しくは彦根市社会福祉協議会へぜひ、お問合せください。



心配ごと相談

問題を解決するための「最初」の窓口

予約不要
相談料無料

開所日 毎週水・金曜日 午後1時～4時
 ※ただし、祝日の場合は開設しません。

場 所 彦根市福祉センター
 別館2階 相談室 (彦根市平田町670)

相談できる内容 友人関係、家族、生計の問題など
 困りごと全般

※秘密は厳守し、本人の同意のない限り外部に提供することはありません。

じぶんの町を良くする会議 第5回 赤い羽根全国ミーティング in たかしま

期日 平成26年6月26日(木)～27日(金)
会場 今津サンブリッジホテル(高島市今津町)ほか

毎年1回、全国の共同募金に関わるみなさんが一堂に会し、共同募金の“今”と“これから”について語り合います。

第5回を迎える今年の会場は、滋賀県高島市。多くの方々のご参加をお待ちしています。

社会福祉法人滋賀県共同募金会

<http://www.shiga-akaihane.org>

TEL 077-522-4304 FAX 077-522-4375

大好評!

社協クイズ 131

問題

ペットボトルキャップで地域貢献！
 旭森小HAPPY○○○ボランティア
 委員会！
 ○○○の中に入る言葉は？

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名(フリガナ)、④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっとな話題等をご記入のうえ、平成26年5月15日(木)(当日消印有効)までに〒522-0041 彦根市平田町 670 彦根市社協「社協ひこね」クイズ係 までご応募ください。
 抽選で5名様に“ふくしの店”からすてきなプレゼントを差し上げます。

いつもたくさんのご応募ありがとうございます。
 おしくも当選を逃された方、今回はがんばって！

前回(2月1日号)の答え

友愛 でした。

当選おめでとうございま～す♪

石原 都さん 大西 道子さん 原 志津子さん
 平田 恵さん 渡辺あけみさん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。

☆あなたのまちの「ほっとな話題」をぜひ教えてください。身近な地域が取りあげられるチャンス！